

平成29年8月5日

全日本中学校技術・家庭科研究会  
第18回 全国中学生創造ものづくり教育フェア  
創造アイデアロボットコンテスト全国大会実施要項

1 目的

- (1) 中学校技術・家庭科での学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表の場とするとともに、知識や技能の向上を図る。
- (2) コンテストはひとつの授業の場として、参加者が互いに工夫点や機能性、構造等を学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とし、得点至上主義に走らず、発想や製作技術・努力を評価し合う。

2 期日

平成30年1月20日(土)・21日(日)

3 会場

葛飾区水元総合スポーツセンター 部門競技ならびに部門開閉式

4 競技部門

- (1) 基礎部門 「はじめてのおつかい2017」  
中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できる機構を有した歩行型ロボットによる部門
- (2) 活用部門 「put of take colorball」  
中学校技術・家庭科の授業において学んだ基礎的・基本的な知識や技能を活用して、基礎部門より高度なロボットによる1対1の対戦形式の部門
- (3) 応用部門 「つむつむライン」  
中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットによる1対1の対戦形式の部門
- (4) 動画部門  
技術・家庭科の両分野全内容で取り組んだ学習の成果をまとめ、2分間の動画として発表する部門(昨年度までの映像作品に加え、栽培育成の記録動画などが考えられます。)

5 日程

0日目(19日:金) - 葛飾区水元総合スポーツセンター  
会場づくり 13:00~18:00

1日目(20日:土) - 葛飾区水元総合スポーツセンター

役員打合 8:00~  
受付 9:00~ 9:30  
開会式 9:30~ 9:50

- ①開会の言葉 ②事業部長挨拶 ③来賓挨拶
- ④審査員紹介及び挨拶 ⑤選手宣誓 ⑥会場使用上の注意
- ⑦閉会の言葉 諸連絡

ルール確認 10:00~10:45 (ルール確認担当生徒各チーム1名まで)

PRタイム 10:45~11:45 (PR担当生徒各チーム2名以内)

動画部門放映 11:00~14:00

教員交流会 10:00~10:45

昼食 11:45~12:30

予選車検 12:30~13:00

競技(予選) 13:00~15:00

決勝車検 15:00~15:15

競技(決勝) 15:15~16:30

閉会式 17:00~17:45

- ①開会の言葉 ②事業部長挨拶 ③結果発表
- ④表彰 ⑤講評 ⑥閉会の言葉 諸連絡

\*以下の賞を受賞したチームは、2日目の全体表彰式に参加してください。  
文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、特許庁長官賞、(財)つくば科学万博記念財団理事長賞、全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞、日本産業技術教育学会賞、全国中学校産業教育教材振興協会賞

2日目(21日:日) - 葛飾区水元総合スポーツセンター

役員集合 11:00~ (本部役員のみ)

受付 11:15~

リハーサル 11:30~

表彰式 12:00~

## 6 参加資格・申し込み方法

- (1) 各都道府県の中学校に在学する生徒で、校長及び都道府県技術・家庭科研究会長が参加を認めたとする。
- (2) 各ブロック大会において選抜され、ブロック中学校技術・家庭科研究会会長の推薦を受けたものとする。  
※各ブロックにおいて、欠員が生じた場合には、再割当（チャレンジ枠）を行います。その場合12月末から1月初旬にご連絡することになります。  
※動画部門の再割当は行いません。
- (3) 申し込みについては、創造アイデアロボットコンテスト全国大会の Web ページを参照してください。(http://ajgika.ne.jp/~robo/)

## 7 参加費について

基礎・活用・応用部門においては各チーム2,000円を受付時に徴収します。  
動画部門は、参加費を徴収しません。

## 8 参加チーム数

- (1) 「基礎部門」「活用部門」「応用部門」各24チーム  
北海道ブロック 3 東北ブロック 3 関東・甲信越ブロック 3  
東海・北陸ブロック 3 近畿ブロック 3 中国・四国ブロック 3  
九州・沖縄ブロック 3 開催地枠 1 (東京) 運営担当枠 2  
※運営 埼玉県 (全体) 中国・四国地区 (活用部門)、九州地区 (応用部門)  
東京 (基礎部門)
- (2) 「動画部門」各ブロック 5チーム  
※運営 長野県 (全体)

## 9 競技とPRについて

- (1) 競技のルールについては、Web ページ「創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会 (http://ajgika.ne.jp/~robo/)」を参照してください。
- (2) 競技は、各部門2コートを準備して行います。
- (3) 基礎・活用・応用部門はPRタイムを行います。審査員にロボットを見せアイデアをPR (2分以内) してもらいます。
- (4) 動画部門のPRタイムは「行いません」が、WEB上での作品公開です。
- (5) 大会終了後、審査資料をWEBに公開します。

## 10 表彰について

文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、特許庁長官賞、(財)つくば科学万博記念財団理事長賞、全日本中学校技術・家庭科研究会長賞、日本産業技術教育学会賞、全国中学校産業教育教材振興協会賞、審査員特別賞、競技順位賞 (1位~3位)

## 11 審査の基準について

製作されたロボットの機構・機能・加工精度・創意工夫・ユニークさや操作技術、チームワーク等を審査し、試合の勝敗を加味しつつ審査をするものとします。また、部門により特性があるため、審査項目及び配点を部門に応じて決定します。

## 12 各都道府県ロボコン担当者又はフェア担当者のメーリングリスト登録について

各都道府県ロボコン担当者又はフェア担当者は、メーリングリストの登録手続きを必ず行ってください。詳細につきましては、Web ページをご覧ください。

## 13 保険の加入について

競技参加者・表彰式出席者は、教員引率の場合は日本スポーツ振興センターの保険対象となります。保護者引率の場合は、その対象になりませんので旅行保険等へ加入してください。(インターネットで、「国内旅行保険」で検索してください。)

## 14 質問・問い合わせ

各都道府県ロボコン担当者又はフェア担当者にお問い合わせください。  
対応できない内容については、都道府県ロボコン担当者グループメールで対応します。  
グループメールへの参加は、Web ページで確認してください。

## 15 その他

会場駐車場は有料です。WEB ページ (<http://www.spo-katsushika.esforta.jp/>) で確認してください。  
会場施設内での充電や競技コートの持ち込みは禁止です。  
会場でのビデオ・写真撮影は自校の生徒のみ写すようお願いいたします。